

# CASBEE<sup>®</sup> とっとり

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.0)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホンダカーズ山陰中央 車尾店	階数	地上2F
建設地	鳥取県米子市車尾3丁目991-1他	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	50人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,400時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年5月 予定	評価の実施日	2010年11月1日
敷地面積	6,343 m <sup>2</sup>	作成者	芝池正治
建築面積	2,054 m <sup>2</sup>	確認日	2010年11月10日
延床面積	2,347 m <sup>2</sup>	確認者	芝池正治

外観ベース等  
図を貼り付けるときは  
シートの様態を転写してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 大項目の評価(レーダーチャート)	2-3 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)
---------------------------	----------------------	--

**BEE=1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B': ★★★★★ C: ★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

**LR のスコア = 2.9**

<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア= 3.0</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア= 3.4</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア= 3.0</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア= 3.1</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア= 3.0</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア= 2.5</p>

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合 建物と道路の間に緑地を設け、道路への圧迫感を軽減する様、配慮した。</p>		0
<p><b>Q1 室内環境</b> 空間にゆとりをもたせている。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> プラスターボードの上ビニルクロス貼にすることにより、内装仕上材の耐用年数の向上を回った。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 外構面積の10%以上、敷地内に緑地を設けている。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b> 熱負荷をできるかぎり抑える計画をしている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> 外壁タイルに、エコマークを取得した製品を使用している。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> 敷地内に適切な量の駐車場、駐輪場を確保している。</p>

重点項目	得点	取組み度
県産材利用の推進	点 / 10点	
鳥取県認定グリーン商品利用の推進	5点 / 25点	
自然エネルギー変換利用の推進	15点 / 25点	
敷地内緑化の推進	15点 / 25点	
合計	35点 / 85点	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと